

## 平成23年度 事業計画

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

### 1. 基本方針

財団の設立目的である地球環境保全に関する知識及び思想の総合的な普及啓発等を通じて、人間と地球環境との関わりについての理解の増進及び意識の高揚を図り、水と緑の惑星である地球の環境保全に寄与することに努力します。

事業については、生物多様性等自然環境保全に係る普及啓発事業 環境保全型社会・循環型社会に係る普及啓発事業 公害・環境汚染による健康被害等に係る普及啓発事業 地球環境行動会議(GEA)に係る普及啓発事業 の4項目を柱として推進します。このうち、(1)～(3)については環境省、独立行政法人事業に関し従来培ってきた実績、経験等を活かし、競争を乗り越えて前年度同等以上の受託を目指すとともに、「いきものにぎわい企業活動コンテスト」や「地球生きもの委員会事業」など企業や NGO・NPO との連携・協働による事業の拡大を図ります。(4) GEA事業については、10月に各省庁と連携して「GEA国際会議 2011」を開催するとともに、新たに「アジア・エコシティ・フォーラム」の開催に取り組みます。

財団の運営に関しては、現在の東京都の再開発事業に伴う財団事務所の移転等を機会として、管理費支出の削減、体制の効率化等に取り組みますが、立ちのき補償金(精算払い金)等を見込んで、なお厳しい経営状況となる見通しです。新法人法制度への移行を念頭に置きつつ、さらなる措置を検討実施し、移行の前提となる経営基盤の安定化を図ります。

### 2. 事業内容(161,104千円)

生物多様性等自然環境保全に係る普及啓発事業(27,650千円)

#### [主な事業内容]

##### 第2回いきものにぎわい企業活動コンテスト

企業の生物多様性の保全に関する取組みを広く公募し、環境大臣賞、農林水産大臣賞をはじめとした各賞を選考し、10月のGEA国際会議2011の場で表彰式を開催する。

#### 「地球生きもの委員会」事業

2010年に設立された「国際生物多様性年国内委員会(「地球生きもの委員会」)」を継承し、我が国の生物多様性の主流化を進める「国連生物多様性の10年委員会(通称:地球生きもの委員会)」の共同事務局として、寄付金を受け入れ、委員会運営及び生物多様性に関する普及広報事業を実施する。

#### 「高尾100年の森」事業

佐川急便株式会社からの委託を受けて実施している、同社所有の高尾地区の山林において、森林整備作業、渉外業務、自然体験等イベントの企画運営などを実施する。

#### こどもホタルレンジャー推進業務

ホタルを象徴とした水環境保全活動「こどもホタルレンジャー」への参加者を広く募集し、指導者研修等を実施する。併せて優秀な活動報告を応募した団体を招いて表彰式・活動報告会を開催する。

#### 環境保全型社会・循環型社会に係る普及啓発事業(11,034千円)

##### [主な事業内容]

##### 環境保全功労者等環境大臣表彰式の実施業務

6月に東京において「環境保全功労者等環境大臣表彰式」を開催し、「環境保全功労」「地域環境保全功労者」「地域環境美化功績者」を表彰する。

##### NGO/NPO・企業環境政策提言推進事業

「NGO/NPO・企業環境政策提言」の募集し、優秀提言及び優秀に準ずる提言を選考する。また、選考された提言について発表するフォーラムを開催する。併せて、応募全提言を掲載した提言集を作成・配布する。

##### 地球環境基金助成団体活動報告会の運営

地球環境基金の助成を受けて国内外で環境保全活動を行っている環境NGO・NPOによる活動内容の報告会の開催業務を運営する。

#### 公害・環境汚染による健康被害等に係る普及啓発事業(21,292千円)

##### [主な事業内容]

##### 水俣病経験の普及啓発セミナー開催等

国内向けセミナー「水俣病の教訓を次世代に伝えるセミナー」を開催する。また、

アジア各国の若手環境行政担当者を招聘し、水俣市・新潟県等において研修を行う。

#### 公害健康被害予防事業研修の運営

地方自治体の公害健康被害予防事業に従事する方を対象に、事業の実施に必要な知識及び技術の習得についての研修を行う。

#### 大気汚染に関わるぜん息予防・エコドライブの普及啓発

「エコライフ・フェア 2011」において、ぜん息における環境整備の大切さや、「エコドライブのすすめ」などについての普及啓発を行う。

#### 石綿健康被害救済法関連事業

石綿による健康被害の救済制度の被害者・関係者に対する普及啓発活動を行う。

### 地球環境行動会議(GEA)に係る普及啓発事業(80,000千円)

#### [主な事業内容]

##### アジア・エコシティ・フォーラム事業

環境モデル都市に指定された北九州市において、同市などと連携して、アジア各国の主要都市と「環境」を基軸とした互惠関係の醸成に貢献する「アジア・エコシティ・フォーラム」を開催する。

##### ふれあい自然塾事業

これまで実践してきたふれあい自然塾事業をベースに我が国の自然観や社会・行政のシステムなどを自然共生の智慧と伝統を活かしつつ、現代の智慧や技術を統合した自然共生社会作りを実践する。

##### GEA 国際会議 2011 の開催

2年毎に開催しているGEA国際会議を関係各省と連携し、「躍動するアジアの持続的発展(環境未来都市を目指して)(仮称)」をテーマとして東京で10月に開催する。

### 3. その他

東京都の環状第二号線新橋・虎ノ門地区市街地再開発事業に伴う財団事務所の立ちのき補償契約に基づき立ちのき後に7,154千円(精算払い金:補償金額の2割に相当)が支払われる見込みです。